

1 学校体育・スポーツ

(1) 学校体育の充実

① 学校体育・スポーツ研究協議会

1 小・中学校体育・スポーツ研究協議会

小・中学校における体育・保健体育科の運営の中心にあたる主任等が、学校体育及びスポーツ振興の諸事業についての理解を深め、教科経営や体力向上・健康・安全の推進、部活動の今後のあり方や地域スポーツとの関わり等について協議し、本県の学校体育・スポーツの一層の充実発展を図った。

(ア) 期日及び会場

- a 北信会場（北信全地域対象） 平成26年5月8日（木）県庁講堂
- b 中信会場（中信全地域対象） 平成26年5月9日（金）朝日村中央公民館
- c 東信会場（東信全地域対象） 平成26年5月12日（月）佐久合同庁舎
- d 南信会場（飯田・下伊那地域対象） 平成26年5月15日（木）飯田消費生活センター
- e 南信会場（上伊那・諏訪地域対象） 平成26年5月16日（金）諏訪合同庁舎

(イ) 研究協議

- テーマ 「子どもたちに健康・安全の大切さを理解させ、体力や技能の向上を図るにはどうあったらよいか。」
- 小中共通 ・体力向上に向けた取組について
- ・安全指導・安全管理について（学校登山・武道指導・防災教育）
- 中学校 ・長野県中学生期のスポーツ活動指針について

2 高等学校体育・スポーツ研究協議会

高等学校における保健体育科の運営や学習指導上の諸問題について研究協議し、併せてスポーツ課の諸事業についての理解を深めることを通じて、保健体育科教育の一層の充実を図った。

(ア) 期日及び会場

平成26年5月19日（月） 総合教育センター

- (イ) 模擬授業「体育理論」 (篠ノ井高校中津先生)
- (ウ) 講演「部活動における指導者のあり方」
～学びながら実践する指導についての提案～ (伊那西高校橋爪先生)
- (エ) 解説「体づくり運動」 (野沢北高校柳沢先生)

② 学校体育実技指導協力者派遣事業(授業において体育担当教員が行う実技指導の補助)

1 水泳

(ア) 期間 平成26年6月～9月

(イ) 実施校及び協力者数

教育事務所	東信教育 事務所	南信教育 事務所	南信教育事務所 飯田事務所	中信教育 事務所	北信教育 事務所	計
派遣校数(校)	小学校	小学校	小学校	小学校	小学校	小学校
	10	10	9	9	17	55

2 水泳以外

(ア) 期間 平成26年6月～平成27年2月

(イ) 実施校

	中学校	高等学校	計
派遣校数(校)	11	5	16

(ウ) 実施種目

<中学校> 剣道3校、柔道1校、ダンス4校、スキー・スノーボード3校

<高等学校> スキー・スノーボード4校、カーリング1校

③ 平成26年度学校体育実技(武道)認定講習会事業

学校体育武道(柔道・剣道)指導者の段位の取得を促進し、指導者の資質の向上と学校における武道指導の充実を図った。

(ア) 剣道

期 日：平成26年9月17日(水)～9月19日(金)

会 場：信州スカイパーク体育館

参加者：段位認定(3日間講習)11人(初段合格11人)、2日間講習5人

(イ) 柔道

期 日：平成26年10月15日(水)～10月17日(金)

会 場：安曇野市三郷文化公園体育館柔道場

参加者：段位認定(3日間講習)11人(初段合格11人)、2日間講習3人

(2) 体力向上の推進

① 「体力向上プラン2014」1校1運動事業

各校で「体力向上プラン2014」を作成し、自校の体力の実態を踏まえ、数値目標を設け、自校の児童生徒の実態に応じた1校1運動の実施等、全教育活動からの具体的な取組を計画し、体力向上PDCAサイクルの確立を図った。

体力テスト実施率：小学校100%、中学校100%

1校1運動実施率：小学校100%、中学校100%

② 長野県版「運動プログラム」普及事業

1 モデル市町村事業

幼児期から小学校期、中学校期までを一貫して計画的に体力向上に取り組むモデル市町村(県内7市町村)を選定し、運動プログラムの普及を図るため、下記の事業を優先的に実施した。(市町村教育委員会が保育担当部局と連携するなどして、幼児期からの体力向上に計画的に取り組もうとする市町村をモデル地域とした。)

(ア) 「キッズ運動遊びどこでもゼミナール」事業

モデル市町村を中心に5会場において、幼保の先生等、小学校の教職員、保護者、地域の指導者を対象に、運動遊びの講習会を開催した。運動の重要性を啓発するとともに、指導者の養成を図った。

実績：5会場 313名参加

(イ) 「体づくり運動」実技講習会事業

小学校高学年の「体づくり運動」及び、平成24年度から学習指導要領に位置付けられた中学校「体づくり運動」の授業を活用して、専門的に研究を行っている講師による運動指導を児童と教職員を対象に実施することにより、児童生徒の体力向上と指導者の資質を高めた。

小学校「体づくり運動」実技講習会

実績：12回実施 989名参加（児童937名、教員52名）

中学校「体づくり運動」実技講習会

実績：7回実施 573名参加（生徒535名、教員38名）

2 全県実施事業

○ 体育センター主催による県内6会場における講習会

・幼稚園・保育園、小学校の教職員等を対象に、柳澤秋孝名誉教授を講師に講演会を実施

実績：6回実施 192名（幼保小学校指導者）

③ 体力テストフィードバック事業

各校で実施した体力テストの結果を集計することにより、全国平均、県平均と比較した学校別データ、個人用経年データ、市町村教委別データなどをフィードバックし、学校や個人の体力を客観的に把握し、バランスのとれた体力向上対策に反映させた。

○ 平成26年度の活用状況

区分	校数	%
小学校	370校中326校	88.1%
中学校	188校中165校	87.7%
小中計	558校中491校	87.9%

④ ながのスポーツスタジアム

いろいろな運動種目の記録にチャレンジしたり、友達と関わりながら運動したりすることを通して、体を動かす楽しさや記録向上の達成感を味わい、日頃から運動する習慣や望ましい人間関係を育むことを目的として実施した。

1 実施期間 平成26年5月～平成27年2月

2 実施対象

県内公立小・中学校の児童・生徒で、各クラスや異学年グループ等を単位としたチームとする。（同一学校でのチームを原則とする。）

3 参加部門及び種目

種目	内容
ボールパスラリー1	キャッチボールを行い、3分間に何回捕球することができたかを競います
ボールパスラリー2	バレーボールでパスを行い、失敗しないで何回パスできたかを競います
クラスで8の字ジャンプ	8の字跳びを行い、5分間に何回なわを跳ぶことができたかを競います
クラスで連続ジャンプ	連続して、何回なわを跳ぶことができるかを競います
一人でジャンプ	1回旋跳びで、5分間（3分間）に何回なわを跳ぶことができたかを競います
クラスで馬とび	1分間2人で馬とびをして、何回跳べたかを競います

4 実績

	小学校	中学校	合計
参加校数（校）	111	29	140
参加延べ人数（人）	34,571	10,090	44,661

⑤ 長野県「児童生徒体力・運動能力実態調査」

県内小・中・高校の児童生徒の体力・運動能力の実態を把握し、今後の体育指導の改善及び基礎体力養成の資料とするため実態調査を実施した。

1 実施期間 平成26年 5月～9月

2 実施対象

小学校	60校	19,069人	}	計112校 37,782人
中学校	40校	11,259人		
高校	12校	7,454人		

⑥ 学校体育実技指導者講習会（独立行政法人教員研修センター主催）

小・中・高校の体育教員の資質向上を図るため、県内小・中・高校から体育教員を参加させ、県体育センター及び各郡市等で行う伝達講習会の講師とした。

1 平成26年度子どもの体力向上指導者養成研修

(ア) 期 日 平成26年 5月21日（火）～24日（金）

(イ) 会 場 新潟県

(ウ) 参加者 8人

種 部会・コース		指導主事 専門主事	小学校	中学校	高等学校	計
A	幼児が楽しく体を動かすことをとおして 基礎的な動きづくりを図る部会	1				1
B	様々な動きづくりや運動の計画の立て方を とおして体力の向上を図る部会		1		1	2
C	段階的な指導をとおして運動の楽しさを 味わわせる部会 [走・跳の動きの質を高めるコース]			2		2
D	段階的な指導をとおして運動の楽しさを 味わわせる部会 [リズムに合わせた動きをつくるコース]		1			1
E	技能の程度に応じて、攻防の楽しさを 味わわせる部会 [ボールや用具の操作の動きの質を 高めるコース]			1		1
F	技能の程度に応じて、攻防の楽しさを 味わわせる部会 [伝統的な運動をとおして動きの質を 高めるコース]				1	1
計		1	2	3	2	8

(3) 運動部活動の充実

① 運動部活動指導の工夫・改善支援事業（平成26年度文部科学省委託事業）

生徒の多様なニーズに応じるため、中学校の運動部活動と地域の社会体育活動の連携を積極的に推進しながら、地域や学校の特色を活かしたスポーツ活動が展開されるよう事例研究を行った。

また、心身の成長期における中学生期のスポーツ活動が、適切で効果的な活動となることを目指して、運動部活動の運営及び指導体制の改善を図るとともに、効果的な指導方法についての調査研究を行うとともに、成果を発信した。

② 平成26年度「長野県中学生期のスポーツ活動指針」に関わる取組

1 指針の普及等に関わる取組

(ア) 調査の実施…運動部活動の状況及び意識調査を実施、指針を踏まえた取組状況を把握

- a 「運動部活動の運営の工夫・改善に関わる調査」（平成26.4.17送付）
- b 「運動部活動調査」（平成26.7.31送付）以降、各校に部活動運営に関わる支援を実施
- c 「平成27年度運動部活動活動基準等に関する調査」（平成27.2.24送付）

(イ) 周知活動と情報発信

取組	内 容	時期等
説明会(出前講座)の開催 【70回開催、2,791名参加】	市町村教委担当者会、中学校スポーツ活動運営委員会等へ指針の趣旨や内容について説明、周知。	要請に応じて随時
リーフレットの配布	保護者や指導者を対象に指針の概要版を配布。	6/6送付
ホームページ等の活用	運営や指導等の改善・工夫例の情報を発信。	随時
メールマガジンの発行	トレーニング理論、スポーツ心理学、スポーツ栄養学等、中学生期のスポーツ活動において有益な情報を配信。	第1号 6/26 第2号 9/4 第3号 1/8

2 適切で効果的な運営の推進に関わる取組

(ア) スポーツ活動運営委員会設立や運営への支援

- a 地域のスポーツ活動の拠点として期待される「スポーツ活動運営委員会」の設置・運営に関わる支援
- b 総合型地域スポーツクラブとの連携についてのコーディネート、地域や学校の実情に応じた運営等の事例研究

(イ) 指導者等の派遣

- a 中学校運動部活動コンディショニングサポートメンバー派遣事業

(ウ) モデル校による事例研究

【専門家の効果的な活用の在り方の検討 実践事例】

アスレティック・トレーナーを活用し、学校をはじめ町全体で体力向上や競技力向上を目指して取り組んだ事例

1 課題及び取組のポイント

(1) 課題

- ① 保育園、幼稚園、小学校、中学校においては、子どもの体力的課題、運動経験や資質・志向等を踏まえ、運動の日常化や運動技能の向上を図る取組を推進しているが、連携が十分でなく、指導に一貫性を欠くため、効率的な指導が難しい。
- ② 保育園、幼稚園、小学校の子どもたちの運動遊びや体育・スポーツ活動の場面においては、体育・スポーツの専門的指導者が指導する場面がなく、発育・発達段階に適した運動指導が難しい。
- ③ 中学生期の段階になっても、「自分の身体の調子や変化」「体力の高まり」等への関心が低く、運動部活動に所属する生徒においても、アライメントの歪みやオーバートレーニングに起因するスポーツ外傷等が危惧される状況にある。

(2) 取組のポイント

- ① 学校等を中心とした町全体の取組であり、運動部員への指導だけにとどまらず、他の生徒の体力向上と並行しながら体力向上や技能の向上を目指した取組を実践する。
- ② 身体のアライメントを整え、ケガの少ない身体づくりを目指す観点から、「正しい姿勢、歩き方、走り方」に意識が向くように、アスレティック・トレーナーを中心講師に据えて指導を仰ぐ。

2 課題を解決するために取り組んだ内容

(1) 幼保小中一貫教育推進委員会「体づくり部会」の開催

- ① 幼・保・小・中の発達段階に応じた「遊び、運動、スポーツ」の系統性について指導者間で共通理解を図った。
- ② 各校の現状や課題等の情報交換によって、「町の子どもは、町が育てる」「運動・スポーツが町の文化として位置付くように」という願いを共有した。
- ③ 医療関係者をスタッフに加えることで、子どもの発達と運動に関する医学的知見を参考にしながら、各校の実践を振り返った。
- ④ 各年代の体力・運動技能向上プログラムをアスレティック・トレーナーがデザインし、実践を通して検証した。

(2) 教職員への実技研修会の開催（幼・保・小・中全職員参加）

- ① 運動や動きの高まりの系統性の共通理解を図った。
- ② 運動を観る視点やスポーツ傷害の予防について研修を深めた。
- ③ 体幹トレーニングの実技研修を行った。

(3) 幼・保・小・中への実技指導

- ① 「正しい姿勢、歩き方、走り方」の実技を通して各年代のポイントを整理した。
- ② 小学校中学年では、「切り返し動作」の習得を大切にされた動きづくりを行った。

(4) 運動部活動生徒への指導

- ① アライメント・チェックとセルフマッサージの実技研修を行った。
- ② コア・トレーニングの理論を学び、各競技種目で必要なトレーニングを実践した。
- ③ 競技種目別におけるウォーミング・アップとクール・ダウンの実践を行った。



乳幼児の動きをもとにした「腹圧を高める」
コア・トレーニングの実践



スタビライゼーショントレーニングの実践

3 本調査研究から得られた成果

(1) 「自分の身体に対する関心」が高まった

効果的なストレッチで柔軟性の一時的な高まりや、姿勢の変化に伴う運動の難易度の変化等、身体の不思議を味わうことによって、多くの生徒が、自身の身体への関心を高めることができた。

(2) 「ケガをしにくい身体づくり」の意識が高まった

アライメント・チェックにより、身体の歪みを矯正しようという意識が働き、正しい姿勢で生活や運動をする姿が見られるようになった。

また、ウォーミング・アップやクール・ダウンへの理解が深まり、部活動の練習の際にも、丁寧に取り組む姿が見られるようになった。

(3) 教職員の連携により、「体づくり」のために取り組むべき課題が明らかになった

幼稚園、保育園、小学校、中学校教職員の情報交換を通して、各年代の運動課題が明確になった。

【実技指導後の生徒の意識調査】

	思う	どちらかと言え ば思う	どちらかと言え ば思わない	思わない
指導の内容や進め方は、わかりやすかった。	147	67	10	4
「正しい体の使い方」について理解が深まった。	141	75	11	1
体幹トレーニングの大切さの意識が高まった。	149	67	7	4
日常生活の中で生かせそうだ。	116	90	20	2
今までよりトレーニングをしようと思った。	123	77	23	5

【教職員研修会後の教職委員の意識調査】

	思う	どちらかと言え ば思う	どちらかと言え ば思わない	思わない
研修の内容や進め方は、分かりやすかった。	19	8	0	0
「正しい体の使い方」について理解が深まった。	19	8	0	0
体幹トレーニングの大切さの意識が高まった。	23	4	0	0
保育や授業等で生かせる内容だった。	13	13	1	0
一貫した指導内容として適切だった。	18	9	0	0

4 今後の課題

(1) 継続的な取組にするため、アスレティック・トレーナーによる指導を定期的 to 実施したい。

(2) 一貫指導プログラムの作成は、中学生が実践しやすいように競技別プログラムにも着手したい。

(3) 今年度からスタートした取組であり、まずは、生徒や指導者の意識の変容をねらったが、今後は、体力・運動能力、競技力の向上を数値化して実証していきたい。

3 指導者の指導力と資質の向上に関わる取組

(ア) 指導者研修会の実施

a 運動部活動の運営と指導に関する情報交換会

指針を踏まえた運営や指導等の情報交換を通し、自校の部活動の工夫・改善を図った。

期 日	対 象 ・ 会 場
5月8日(木)～16日(金)	公立中学校体育主任 (187校) 県内5会場

b 中学生期のコア・トレーニング

パフォーマンス発揮とスポーツ傷害予防に有効なコア・トレーニング理論と実践の研修

期 日	講 師	参加者
7月1日(火)	岩間英明 (松本大学) 関 賢一 (日体協公認アスレティックトレーナー)	中学校指導者 (27名)

c 運動部活動指導者研修会

期 日 ・ 講 師 ・ 競 技 種 目 ・ 参 加 者				
1日目午前		1日目午後	2日目午前	2日目午後
【体罰根絶のための講演会】		【実技指導研修】		
9月1日講師 筑波大学 准教授 山口 香氏		9月1～2日 ソフトテニス (29名) 陸上競技 (15名)		
9月8日講師 静岡文化芸術大学 准教授 溝口 紀子氏		9月8～9日 サッカー (19名) バドミントン (32名)		

(イ) 県中学校体育連盟との連携による調査・研究

a 各競技種目における適切で効果的な「指導マニュアル」の作成、製本、送付

b 指導者養成研修への派遣と指導事例の収集

運動部活動指導者養成事業 (公財) 日本中体連主催事業に本県指導者を派遣
(柔道、バレーボール、バスケットボール、陸上競技)

4 長野県中学生期のスポーツ活動指針の概要

<p>1 位置付け</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「運動部活動」と「運動部活動の延長にある社会体育」に適用。 ○ 学校長の責任のもと、スポーツ活動運営委員会と連携・協働し、指針を踏まえた活動を実施。 ○ 地域で実施されている中学生期の「社会体育活動」等は、指針の趣旨を踏まえた活動を期待。 <p>* 中学校文化系の部活動については、市町村教委への通知により、適切な対応を要請。</p> <p>2 概要</p> <p>■ 運動部活動の運営体制と運営の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校長の責任のもと、学校組織全体で活動を運営。生徒の思いを踏まえた活動目標等の設定。 <p>■ 運動部活動の指導の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 生徒との対話を通じ、達成感や満足感が味わえる個に応じた指導。 ・ 中学生期だけでなく次のステージへ、生涯にわたるスポーツ活動へと繋げる指導。 <p>■ 運動部活動の活動基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平日に1日、土曜日に1日の休養日を設ける。 ・ 平日の総活動時間は、2時間程度までとし、長くても3時間以内にする。 ・ 休日の練習は、午前、午後にわたらない。 ・ 放課後の活動時間の確保に努め、朝の運動部活動は原則として行わない。 <p>ただし、放課後の活動が行えず、練習時間が確保できない場合には、生徒の健康や生活リズム等を考慮し、生徒や保護者に対して十分な説明と理解を得た上で、朝の活動を実施することが考えられる。</p> <p>なお、その場合であっても時間が十分に取れないことを鑑み、激しい運動は避ける。</p> <p>■ 「運動部活動の延長として行われている社会体育活動」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校管理下で行う運動部活動に一本化していく。 ・ 生徒がより高い水準に挑みたい場合には、既存の地域の社会体育活動に参加。 ・ 市町村教委、郡市体協、地域指導者等と連携、新たな「地域のスポーツ団体」等の設立。

<p>■スポーツ活動運営委員会の機能の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動部活動の充実のために目標や方針等を踏まえた部活動の運営について検討。 <p>■県教育委員会及び市町村教育委員会の役割</p> <p>(県教委) 市町村教委、校長会、中学校体育連盟や関係機関団体等と連携した活動の充実。</p> <p>(市町村教委) 各中学校区にスポーツ活動運営委員会を設置。各中学校に助言、指導。</p> <p>■地域の社会体育活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多様なニーズに応じて、生涯スポーツにつながるスポーツ機会として重要な役割を担う。 ・心身の成長につながるよう、適切な活動に結び付けていくことを求める。 <p>■小学生期のスポーツ活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多様な運動経験と楽しさから、運動・スポーツへの興味・関心を高める時期。 <p>■成長期にある中学生期のスポーツ活動を実施する上で留意すべき視点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「栄養・運動・睡眠」の3本柱をトータルで考える。「食事の基本形」の確立 ・短時間で効果的な練習の工夫。スポーツ障害の予防 ・個人差を考慮したトレーニングの実施やウォーミング・アップやクーリング・ダウンについて <p>■取組みの状況把握と指針の見直し</p>
--

(4) 各種競技大会

① 第53回長野県中学校総合体育大会

No.	種目	期日	会場	参加選手数
1	陸上競技	7/5～6	松本市広域公園陸上競技場	1,285
2	水泳	7/19～20	長野運動公園総合運動場総合市民プール (アクアウイング)	598
3	バスケットボール	7/19～20	長野運動公園総合運動場総合体育館 豊野体育館・豊野町立豊野中学校	533
4	サッカー	7/19～20	アルウィン、アルウィンサブ 松本平広域公園陸上競技場 補助競技場 松本市サッカー場	313
5	ハンドボール	7/19～20	更埴体育館 千曲市立埴生中学校体育館	169
6	軟式野球	7/19～20	筑北村やすらぎスポーツ広場野球場 (メイン) 筑北村本城球場、塩尻市営球場	281
7	体操競技 男子新体操	7/12	長野市真島総合スポーツアリーナ (ホワイトリング サブアリーナ)	40
8	女子新体操	7/12	伊那勤労者福祉センター体育館	60
9	バレーボール	7/20～21	松本市総合体育館 (メインアリーナ、サブアリーナ)	414
10	ソフトテニス	7/19～20	浅間温泉テニスコート	459
11	卓球	7/19～20	岡谷市民総合体育館 (スワンドーム)	390

12	バドミントン	7/19～20	松本平広域公園総合体育館	193
13	ソフトボール	7/19～20	富士塚スポーツ運動公園 美すずスポーツ運動公園	186
14	柔道	7/19～20	上田市自然運動公園総合体育館	273
15	剣道	7/19～20	堀金総合体育館	234
16	相撲	7/13	木曾町立相撲場	35
17	スキー	平成27年 1/16～18	小谷村 梅池スキー場 他	284
18	スケート	平成27年 1/5～7	長野市オリンピック記念アリーナ (エムウェーブ)	120
19	アイスホッケー	12/20	軽井沢町 風越公園アイスアリーナ	31
20	駅伝	10/25	松本平広域公園陸上競技場	1,232
参加選手合計数 (のべ人数)				7,130

② 平成26年度長野県中学校新人体育大会

No.	種目	期日	会場	参加選手数
1	陸上競技	9/15 9/23	松本市 長野市	2,127
2	水泳	9/7	佐久市、須坂市、松本市、諏訪市	834
3	バスケットボール	11/8～9 11/15～16	安曇野市、塩尻市、富士見町、茅野市 上田市、青木村、長野市、豊野町	2,631
4	サッカー	10/18～19	小諸市、佐久市、長野市、千曲市 松本市、安曇野市、塩尻市	1,702
5	ハンドボール	11/15～16	茅野市	142
6	軟式野球	10/11～13 10/18～19	坂城町、中野市、飯山市、長野市 上田市、小諸市、御代田町、松本市、塩尻市 安曇野市、松川村、茅野市、下諏訪町	1,384
7	体操競技	11/3	長野市	29
8	女子新体操	11/9	安曇野市	72

9	バレーボール	11/ 1～ 2 11/15～16	小諸市、上田市、東御市 長野市、松本市、安曇野市 飯田市、阿智村、豊丘村	2,386
10	ソフトテニス	10/18 10/25～26	東御市、安曇野市、伊那市 長野市	1,232
11	卓 球	11/ 1 11/ 8～ 9 11/15～16	小諸市 長野市、松本市、安曇野市 高森町、駒ヶ根市	1,172
12	バドミントン	11/ 8～ 9 11/15	松本市 長野市	467
13	ソフトボール	10/ 4～ 5	長野市、伊那市、箕輪町	156
14	柔 道	10/25 10/26 11/ 1	小諸市 安曇野市、辰野町 千曲市	312
15	剣 道	10/25 11/ 1	佐久市、安曇野市、松川町 長野市	664
16	相 撲	9/23	木曾町	20
参加選手合計数（のべ人数）				15,330

③ 第35回北信越中学校総合競技大会

- (ア) 期 間 平成26年8月6日～7日
(イ) 開 催 地 新潟県
(ウ) 種 目 数 16種目
(エ) 長野県参加選手数 914人

○会場地及び本県参加選手数

No.	種 目	期 日	開催市町村	会 場	参加選手数
1	陸上競技	8/ 6	新潟市	デンカビックスワンスタジアム	107
2	水 泳	8/ 6	長岡市	ダイエープロビスフェニックスプール	90
3	バスケットボール	8/ 6～ 7	新潟市	新潟市東総合スポーツセンター 豊栄総合体育館	91
4	サ ッ カ ー	8/ 6～ 7	新発田市 聖籠町	新発田市五十公野公園陸上競技場 サン・スポーツランドしばた スポアイランドせいろう	37
5	ハンドボール	8/ 6～ 7	柏崎市 刈羽村	柏崎市総合体育館 刈羽村総合体育館	87
6	軟式野球	8/ 6～ 7	新潟市	みどりと森の運動公園野球場 鳥屋野運動公園野球場	38
7	体操競技	8/ 6～ 7	上越市	リージョンプラザ上越インドアスタジアム	16

8	女子新体操	8/ 6	新潟市	亀田総合体育館	19
9	バレーボール	8/ 6～ 7	長岡市	みしま体育館、北部体育館	72
10	ソフトテニス	8/ 6～ 7	南魚沼市	大原運動公園テニスコート	60
11	卓 球	8/ 6～ 7	新発田市	新発田市カルチャーセンター	66
12	バドミントン	8/ 6～ 7	新潟市	新潟市秋葉区総合体育館	48
13	ソフトボール	8/ 6～ 7	燕市 三条市	スポーツランド燕 多目的競技場 三条・燕総合グラウンド	49
14	柔 道	8/ 6	長岡市	長岡市民体育館	55
15	剣 道	8/ 6	小千谷市	小千谷市総合体育館	52
16	相 撲	8/ 6	糸魚川市	糸魚川市民総合体育館相撲場	27
本県参加選手数合計 (のべ人数)					914

④ 全国中学校体育大会

(ア) 期	間	夏季大会… 8月 冬季大会… 1～2月 駅伝大会…12月
(イ) 開	催	地 夏季大会…四国ブロック 駅伝大会…山口県 冬季大会…スキー：青森県、秋田県 スケート：長野県 アイスホッケー：栃木県
(ウ) 種	目	数 20種目
(エ) 長野県参加選手数		386人

○会場地及び本県参加選手数

No.	競技種目	会期	開催都道府県	開催市町村	参加選手数
1	陸上競技	8/17～22	香川県	丸亀市	32
2	水泳競技	8/21～23	高知県	高知市	11
3	バスケットボール	8/22～25	香川県	高松市、丸亀市 善通寺市	0
4	サッカー	8/17～22	高知県	高知市、香南市 南国市	0
5	ハンドボール	8/27～20	愛媛県	松山市、伊予市	0
6	軟式野球	8/17～20	徳島県	徳島市、鳴門市 阿南市、阿波市	0
7	体操競技	8/23～25	愛媛県	松山市	2
8	新体操	8/18～20	香川県	高松市	17

9	バレーボール		8/22～25	高知県	高知市、南国市	12
10	ソフトテニス		8/21～23	香川県	高松市	0
11	卓球		8/22～25	徳島県	鳴門市	8
12	バドミントン		8/19～22	愛媛県	西条市	0
13	ソフトボール		8/18～21	愛媛県	松山市、松前市	34
14	柔道		8/22～25	愛媛県	松山市	20
15	剣道		8/17～19	高知県	高知市	17
16	相撲		8/23～24	徳島県	石井市	7
17	駅伝		12/13～14	山口県	山口市	17
18	スキー	AP XC	平成27年 2/5～8	青森県	大鰐市	78
		JP	平成27年 2/2～4	秋田県	鹿角市	
19	スケート		平成27年 1/31～2/3	長野県	長野市	101
20	アイスホッケー		平成27年 1/22～25	栃木県	日光市	29
本県参加選手数合計（のべ人数）						386

⑤ 平成26年度長野県高等学校総合体育大会

種目	期日	会場	男子	女子	計	
1	陸上競技	5/23～5/25	松本平広域公園陸上競技場	568	399	967
	駅伝	11/1～11/2	大町市運動公園陸上競技場及び長距離競走路	288	106	394
2	柔道	6/7～6/8	駒ヶ根市武道館	236	59	295
3	剣道	6/7～6/8	大町市運動公園総合体育館	224	187	411
4	ソフトテニス	6/7～6/8	松本市浅間温泉庭球公園テニスコート	269	284	553
5	テニス	6/6～6/8	長野市南長野運動公園テニスコート	106	98	204
6	バスケットボール	6/6～6/8	松本平広域公園体育館他	594	555	1,149
7	バレーボール	6/7～6/9	長野運動公園総合体育館他	426	428	854
8	ハンドボール	6/6～6/8	千曲市戸倉体育館、千曲市更埴体育館他	240	150	390
9	ソフトボール	6/7～6/9	長野県民豊科運動広場他	34	332	366
10	卓球	6/7～6/8	小諸市総合体育館	241	207	448

11	バドミントン	5/31～ 6/ 2	信州スカイパーク体育館	197	196	393	
12	体 操	6/ 7～ 6/ 8	長野市ホワイトリング・サブアリーナ	19	12	31	
12	新体操	男子 6/ 7～ 6/ 8	長野市ホワイトリング・サブアリーナ	5	45	50	
		女子 6/ 7～ 6/ 8	長野市ホワイトリング・メインアリーナ				
13	相 撲	6/ 7	塩尻市民体育館併設相撲場	11	0	11	
14	弓 道	6/ 7～ 6/ 8	長野運動公園総合運動場弓道場	230	230	460	
15	水 泳	6/28～ 6/29	松本市民プール（今井）	226	131	357	
16	サッカー	5/31～ 6/ 8	松本市サッカー場他	731	112	843	
17	ラグビー(春季)	5/18～ 6/ 1	上田市菅平高原サニアパーク他	124	0	124	
	ラグビー(秋季)	10/18～11/ 2	松本平広域公園総合球技場アルウィン他	149	0	149	
18	スケート	スピード	12/15～12/16	長野市オリンピック記念アリーナ(エムウェーブ)	30	22	52
		フィギュア	11/16	やまびこスケートの森アイスアリーナ	1	5	6
		アイスホッケー	11/ 1	軽井沢風越公園アイスアリーナ	36	0	36
19	スキー	1/16～ 1/19	小谷村、白馬村	101	43	144	
20	登 山	6/ 5～ 6/ 7	松本市上高地 蝶ヶ岳・徳沢キャンプ場	139	31	170	
21	レスリング	6/ 7～ 6/ 8	上田西高校グリーンアリーナ	24	3	27	
22	ボート	5/30～ 5/31	下諏訪町漕艇場	49	16	65	
23	ウエイトリフティング	6/ 1	松商学園高校体育館	15	6	21	
24	自転車	トラック	5/17	山梨県笛吹市県営境川自転車競技場	10	0	10
		ロード	5/25	木祖村味噌川ダム湖特設周回コース			
25	フェンシング	6/7～ 6/ 8	箕輪町民体育館	15	5	20	
26	ヨット	中止	中止	0	0	0	
27	ホッケー	中止	中止	0	0	0	
28	空手道	6/ 7～ 6/ 8	下諏訪町体育館	81	56	137	
29	ボクシング	5/31	丸子修学館高校ボクシング場	10	0	10	
30	アーチェリー	5/25	木島平三本松ジュニアサッカー場	37	15	52	
31	なぎなた	6/ 1	松本青年の家	0	9	9	
32	カヌー	6/ 1	長野市信州新町犀川特設カヌーコース	5	3	8	
33	少林寺拳法	6/ 8	東海大学付属第三高校 第2体育館	19	4	23	
34	定 通	6/14	長野高校、長野西高校	88	41	129	

⑥ 平成26年度長野県高等学校新人体育大会

種 目	期 日	会 場	男子	女子	計	
1	陸上競技	9/26～ 9/28	長野市営長野運動公園総合運動場陸上競技場	482	298	780
	駅 伝	3/21～ 3/22	伊那市陸上競技場及び駅伝競走路	213	66	279
2	柔 道	11/ 1～11/ 2	小諸市武道館	155	38	193
3	剣 道	11/15～11/16	上田市自然運動公園総合体育館	203	136	339
4	ソフトテニス	10/25～10/26	長野市南長野運動公園テニスコート	260	253	513
5	テニス	9/13～ 9/14	松本市浅間温泉庭球公園テニスコート	180	172	352
6	バスケットボール	11/28～11/30	長野市営長野運動公園総合運動場体育館他	556	458	1,014
7	バレーボール	1/17～ 1/19	松本市総合体育館他	358	342	700
8	ハンドボール	10/31～11/ 2	千曲市戸倉体育館、千曲市更埴体育館他	212	117	329

9	ソフトボール	10/25～10/27	富士塚スポーツ公園運動場他	27	253	280	
10	卓球	11/ 1～11/ 2	信州スカイパーク体育館	212	178	390	
11	バドミントン	11/24～11/26	岡谷市民総合体育館	194	180	374	
12	体操	11/ 2～11/ 3	長野市ホワイトリング・サブアリーナ	13	15	28	
	新体操	男子11/2～11/3	長野市ホワイトリング・サブアリーナ	7	36	43	
女子12/5～12/6		松本市総合体育館					
13	相撲	11/ 8	木曾町屋内相撲場	9	0	9	
14	弓道	10/18～10/19	塩尻市弓道場	294	294	588	
15	水泳	9/ 6～ 9/ 7	上田市自然運動公園プール	179	98	277	
16	サッカー	11/28～12/ 1	松本市サッカー場他	361	0	361	
17	ラグビーフットボール						
18	スケート	スピード	2/14～ 2/15	長野市オリンピック記念アリーナ (エムウェーブ)	15	14	29
		フィギュア	2/28	軽井沢風越公園アイスアリーナ	1	4	5
		アイスホッケー					
19	スキー	2/28～ 3/ 3	小谷村	62	20	82	
20	登山						
21	レスリング	10/25～10/26	小諸高校体育館	19	2	21	
22	ボート	9/19～ 9/20	下諏訪町漕艇場	40	29	69	
23	ウェイトリフティング						
24	自転車	トラック	11/ 1	山梨県笛吹市県営境川自転車競技場	8	0	8
		ロード	10/25	野沢温泉村オリンピックスポーツパーク			
25	フェンシング	11/15～11/16	箕輪町民体育館	7	2	9	
26	ヨット	中止	中止	0	0	0	
27	ホッケー	中止	中止	0	0	0	
28	空手道	10/25～10/26	上田市自然運動公園総合体育館	61	46	107	
29	ボクシング	12/13	丸子修学館高校ボクシング場	4	0	4	
30	アーチェリー	10/19	木島平三本松ジュニアサッカー場	37	22	59	
31	なぎなた	11/16	坂城町立坂城武道館	1	4	5	
32	カヌー						
33	少林寺拳法	11/30	塩尻志学館高校体育館	13	5	18	
34	定通						

⑦ 平成26年度北信越高等学校体育大会

- (ア) 期 間 平成26年 6 月21日～22日 (中心会期)
 (イ) 開 催 地 長野県他 4 県
 (ウ) 参 加 者 数 長野県選手 1,902人

長野県開催種目

種 目	期 日	会 場	県参加選手数	全参加生徒数
1 陸 上	6/20～22	松本平広域公園陸上競技場	266	1,242
2 駅 伝	11/23	大町市運動公園陸上競技場 及び長距離走路	51	258
3 剣 道	6/21～22	長野市真島総合スポーツアリーナ	72	360
4 弓 道	6/21～22	長野運動公園弓道場	118	457
5 アイスホッケー	11/15～16	軽井沢町風越公園アイスアリーナ	20	76
合 計			527	2,393

⑧ 平成26年度全国高等学校総合体育大会

- (ア) 期 間 平成26年 7 月26日～ 8 月22日 (夏季大会)
 平成26年12月20日～12月21日 (駅伝)
 平成26年12月27日～平成27年 1 月 7 日 (ラグビー)
 平成27年 1 月21日～ 1 月25日 (冬季大会 スケート)
 平成27年 2 月 6 日～ 2 月10日 (冬季大会 スキー)
- (イ) 開 催 地 夏季大会 東京都・千葉県・神奈川県・山梨県 (全日制)
 東京都・神奈川県・静岡県 (定通制)
 駅伝 京都府
 ラグビー 大阪府
 冬季大会 (スケート) 山形県 (スピードスケート)
 愛知県 (フィギュアスケート)
 北海道 (アイスホッケー)
 冬季大会 (スキー) 秋田県 (アルペン、クロスカントリー、
 ジャンプ)
- (ウ) 参 加 者 数 長野県選手 791人